



広島西ロータリークラブ会報

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA WEST

No.
2206

例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会長 森信秀樹
幹事 謙訪昭浩

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail : hwrc@godorc.gr.jp

作成・会報雑誌・広報委員会

広島西RC [検索]

RIテーマ Light Up Rotary

「ロータリーに輝きを」

本年度会長テーマ

「魄(かい)より始めよ ロータリー」

「識字率向上月間」

2015年3月12日 第2182回例会
3月第2例会

◆ 会長時間 ◆

森信会長



皆さんこんにちは。先週は、台南R C歓迎会、45周年記念式典・祝賀会、二次会と全員での手作りが伝わるようなおもてなしを頂きありがとうございました。ガバナーはじめ

ご来賓の皆様からも大変和やかな良い会であったとお褒めのお言葉を頂戴いたしました。40周年時に在籍されていなかった方や各委員長におかれでは、初めてのご経験などでいろいろ不安や時間や手間などかかることが多かったかと思いますが、良い経験になられたのではないでしょうか。それにおかれても、手元の資料の保存やひと工夫すればよかったですなど記録にとどめて頂ければ、来年のIM、次の50周年にも参考になるのではないかでしょうか。

祝賀会では、本日お見えの神辺AGと金子Gが飛び入りでデュエットして頂きまして大いに盛り上がることができたように思います。ありがとうございました。

さて、7.8日には地区のRYLAがグリンピア瀬戸内で開催されました。当クラブから諒訪PGと拙息が参加させていただきました。二次募集などして無事開催されたようですが、参加者集めに

は各クラブともに苦労されているように報告を受けました。

先日ある会合で、竹本元会員のお孫さんにご挨拶いただきました。立派に社長業をされていましたが、RYLAに参加されたことなど思い出してお話しさせていただきました。このようになることをひそかに願っております。

8日は、のちほどご報告があるかと思いますが、インタークトクラブの「宮島そぞろ歩き」が開催されました。鯫島理事、上田委員長はじめ委員会メンバーそして上野会員には大変お世話になりました。観光客が増えるのと同時に若い人を中心に新しいおもてなしのお店などが増え、世界遺産の島に良い循環ができていることを感じました。

昨日は3.11追悼行事で盛岡に行ってまいりました。

復興の説明を受けて、東北三県の復興は25兆円という予算を受けて、目に見えるところは着実に進んでいるようですが、「産業となりわい」というソフト面では、必ずしも元の通りとはいかないようで、今後一番の課題であると全国からの参加者全員が実感したところです。広島においても、昨年の土砂災害については、道路や砂防ダムなどは今後急ピッチで復旧・復興が進められることと思いますが、被災された方々の心の痛手をどのように癒すことができるのか我々としても考えいかなければならぬないように思います。

■ 神辺ガバナー補佐 インターシティ・ミーティング御礼のご挨拶



■ 米山奨学生 喬磊さん奨学期間満了に伴いご挨拶（ご母様挨拶）



広島西ロータリークラブの皆様へ 喬 磬 さん

広島西ロータリークラブでお世話になってもうすぐ一年になります。この一年間で大変お世話になりました。ありがとうございます。この一年間でクラブの野球観戦家族会、地区大会、ロータリー地域活動、ロータリー台南クラブ来日訪問活動に参加させていただいて、ロータリー精神の一つである「皆を友よ」を自分の身をもって実感しました。本当に貴重な経験をさせていただき、ありがとうございます。

毎月の例会で社会の様々な分野で活躍されている方々にお会いする機会を頂きました。そこで、皆様と社会、歴史、文化のことやクラブの行事などについていろいろな話ができました。それで私は日本文化について深く知り、日本の社会人の常識、マナーなどを勉強させていただきました。また、私のカウンセラー堀江様をはじめ、クラブの皆様は「学業は順調ですか」「困ることがありますか」「卒業後の進路は何ですか」などいつもご親切に声をかけてくださいます。海外で一人生活する私にとってとても心強いことでした。

今月をもって私は米山奨学生としての期間が終

了しますが、私はロータリー米山および広島西ロータリークラブと関係をいつまでも続けたいと思います。私のカウンセラー堀江様をはじめ、広島西ロータリークラブの皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

一年間、本当にありがとうございました。

■ 退会ご挨拶

広島西ロータリークラブの皆様、大変お世話になりました。

私、池田はこの4月異動で北海道に転勤することになりました。

広島西ロータリークラブには、川西さん・山木さんのご紹介で入会させていただき約3年になりました。

当初、戸惑うこともありましたが、皆様にやさしく接していただき、他では味わうことのできない経験をさせていただきました。

親睦活動委員会では、夜間例会の出し物や野球観戦でのバーベキュー、新会員の出し物では、なぜか2年連続の見苦しい女装、紫友会の幹事では松山遠征、会員増強委員としては45周年事業などを担当させていただき、遠い記憶の中で忘れていた、はるか昔の入社新人の気持ちで過ごすことができました。

本当に感謝申し上げます。

最後になりましたが、伝統ある広島西ロータリークラブの益々のご発展をお祈りし、退会の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

池 田 弘 昭

● 会務報告 諏訪(昭浩)幹事

※他クラブ例会臨時変更

3月30日(月) 広島中央RC 休会

3月31日(火) 広島RC 休会

4月 3日(金) 広島南RC 夜間例会に変更
広島城南RC 創立20周年記念式典・祝賀会に変更

※例会終了後、4階「アマリリス」において3月定例理事会を開催いたしますので、理事会メンバーは出席願います。

●委員会報告

※ プログラム・出席委員会

出席報告 荒川委員

本日(3月12日・木曜日)

会員数 77名 出席者 72名

欠席者 5名 ご来客 0名

ご来賓 2名 ゲスト 2名

計 76名

前々回(2月26日・木曜日)



出席率 100%

※ 会報雑誌・広報委員会

小島委員

ロータリーの友誌紹介

※ 国際奉仕委員会 田中理事

- ①創立45周年記念行事の中で、国際奉仕委員会の担当は、3月4日台南RCの歓迎会、3月5日宮島観光と祝賀会後の二次会でした。委員会メンバーをはじめ、会員各位にご協力をいただき、大変ありがとうございました。台南RCメンバーに対して、手作りで心のこもったおもてなし.TODO できました。ありがとうございました。
- ②2月19日(木)例会での、クラブフォーラムのアンケート結果がまとめました。会報に掲載いたしますのでご覧下さい。

※ 国際奉仕委員会 大植委員長

平成27年2月19日 国際奉仕委員会 クラブフォーラムアンケート集計結果(回答数:42)

質問1

グローバル補助金についての説明が理解できましたか?

1. 理解できた	12
2. 何となく理解できた	28
3. 難しくて理解できなかった	2

質問2

グローバル補助金を利用するうえで、要件としてモニタリング・評価の計画・実施・測定の実施等が求められ、大した活動もせず寄付のみでも許された従来の制度とはかなり変わっています。そこで以下の質問をします。

【複数回答を含む】

1. RI及びロータリー財団の理念に沿い、当クラブとしてグローバル補助金を利用した国際奉仕活動を積極的に推進するべきである	4
2. 相手国のロータリークラブや実施団体がしっかりとフォローしてくれ、当クラブの負担が一定程度限定されているものであれば実施するべきである	34
3. グローバル補助金を利用しようとすると面倒なので、当クラブの資金のみの範囲内で実施すべきである	6

質問3

当クラブの国際社会奉仕委員会は、鈴峯学園インターベンションアクトクラブが支援していることから、例年バングラディッシュ「スズガミネ校」の支援をしていますが、その他にも支援を検討することについて以下の質問をします。

【複数回答および無回答を含む】

1. バングラディッシュ「スズガミネ校」を強力に支援するべきである	6
2. バングラディッシュ「スズガミネ校」への支援を継続しながら、それ以外にも他の国や地区で有意義な支援先も検討するべきである	28
3. バングラディッシュ「スズガミネ校」への支援をやめ、今後は他の国や地区への支援を検討するべきである	4

1. グローバル補助金についての議論

(質問1. 2. に関する事)

•肯定的な意見

*どうせ駄目だらうと決めつけず、一度申請してみたらどうだらうか?

*単年度で完結する取り組みに変われば、チャレンジしたい。

*多額の補助を使わないのは、勿体ない。

*調査とか結果の測定などに行く際、会員の費用も自己負担ではなく、補助金から出すようにすれば行動してみようという会員も出てくるのではないか?

• 否定的な意見

- * 多額でもあるし、調査・検証にかかる労力が大きすぎる。
- * 持続可能な取り組みのニーズが少ないとと思う。
- * そもそもRIが主導する形がロータリーの目的と相違している。
- * 相手国のロータリーの資質が一定以上でないと成り立たない。
- * 「(平和と)紛争予防」にRIが間接的でも関わるべきでない。
- * グローバル補助金ありきで、奉仕を進めるべきでない。
- * グローバル補助金に限らず、(補助金ありき)でプロジェクト立案は苦しくなる気がする。①プロジェクト立案、②資金(予算)源を探す→その一環で補助金制度を検討すべき。
- * 申請方法が複雑すぎる。
- * 自分達が寄付をしているのだから、その目的や寄付の対象も自分達で決めるべき。
- * 有意義な支援プロジェクトの発掘が最初の一歩で、グローバル補助金ありきで進めるものではないのではないか。
- * 制度が難しそう。
- * 補助金制度をもう少し会員で理解を深めるのが必要だと思う。

• その他の意見

- * グローバル補助金を利用した際、やるべきことをやらなければ今後地区で利用できなくなるとの制裁的なことが規定してあったのではないかと思う。責任を持つということがどの程度覚悟できるのかが問題だと思う。
- * 我々が寄付した財団年次基金を3年後に利用すべきである。
- * 押し売りの支援はしてはならない。金が有るから何かさせろと言っているように聞こえないでもない。
- * 例えばユニタール等とタイアップして行うプロジェクトを考えてみたらよい(※国連の組織が広島にあることを活用して世界各国から派遣される人達とタイアップしてプロジェクトを組むことを考えればいくらでも有意義なプロジェクトはあると思う)。発想の転換をして前向きに考えること。

2. スズガミネ校への支援の在り方やその他への

支援についての議論(質問3に関する事)

- * スズガミネ校への支援は既に充分である。
- * スズガミネ校校長ももう充分と発言があつたらしい。
- * ソーラーパネルをプレスクールに取り付けてはどうか。
- * 最低限のモニタリングを再度実施すべき。
- * スズガミネ校に支援しているのでは無く、鈴峯インターナショナルに支援をしている。
- * 世界にとって何が必要か、その議論が先。
- * スズガミネ校の件は国際奉仕活動として継続を考える方が良い。
- * 他のプレスクールへの支援を拡張していくべきなのでは。(グローバル補助金でなくとも、地区補助金を利用してよいのではないか)

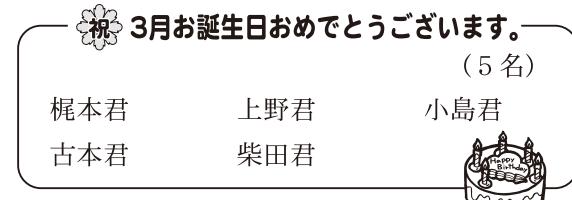
以上

● 同好会報告

■ バイオレット 柴田世話人

今年もガバナー杯の季節がやってきました。先々週から練習を始めておりますが、ピッチャーの瀬尾さんが退会をされ、鮫島さん以外に誰が投げれるのか?と言うのが、唯一の問題でした。がしかし、林田さん、松田さんの野球経験者が入部をされ、先日の練習試合では林田さんがナイスピッチを披露された事により、その問題もクリア。今年こそはベスト4に残り、マツダスタジアムでの試合も夢ではなくなりました。会員の皆さん、今年も応援よろしくお願ひいたします。

● 会員記念日



● 卓話予告

日時	テ　ー　マ
4/2(木)	「石亭料理 あれこれ」 上野 純一君

●スマイルボックス SAA 羽井委員

神辺眞之G7ガバナー補佐（金一封）

IMのお礼です。

台南ロータリー

訪問団一同様より、12万円頂きました。

GGライダーズ 宮崎栄雄君、土井英幹君、
金本善行君（自主申告・大枚）

当クラブ創立45周年祝賀会の二次会で、出演の機会を頂き誠にありがとうございました。気持ちだけはプロになりきって演奏しましたが、何せ実力が伴わず耳ざわりな音楽をお聴かせすることとなりました。

感謝とお詫びの気持ちを込めて出宝させて頂きます。

香川浩史君（自主申告・大枚）

昨年、一昨年会長の似顔絵を時々描いていました次女がこの度武蔵野美術大学に入学が決まりました。

小さい頃からの夢を実現させた娘にエールを送りこれから成長を見守りたいと思います。

大本和則君（自主申告・トリプル）

創立45周年の祝賀会オープニングにて尺八を演奏させて頂きました。大変幸でした。

諏訪昭登君、諏訪昭浩君（自主申告・大枚）

このたび二人目の孫の真由子が、慶應義塾大学法学部に合格しました。祖父としてまた息子の昭浩も大変喜んでおります。長女 遼（はるか）は早稲田大学を卒業しておりますので、早慶戦が姉妹で出来るでしょう。有り難うございました。

全員出宝

先週3月5日、姉妹クラブの台南ロータリークラブ会員とご家族を始め、多くのロータリー関係者にご参集いただき、我が広島西ロータリークラブの創立45周年記念式典並びに祝賀会を盛大に開催することができました。

改めまして、3月7日の45周年設立記念日を皆さんとお祝いしたいと思います。全員出宝をお願いします。

●スマイルボックス

雅楽会 森脇君、中岡君、田戸さん、香川浩史君（自主申告・シングル4人）

先日の台南RC歓迎会で演奏させて頂きました。

たが、森脇君は歌の出だしを間違えました。中岡君はリズムを外しました。田戸さんは吹いた真似をしました。香川君は音が出ませんでした。巫女さんに助けられた演奏でした。

誠に申し訳なく、スマイルボックスに出宝します。

●例会料理メニュー



■卓話



カープ開幕

小林 誠二氏

今日は短い時間ですが、今年のカープ、そしてセ・リーグの展望をお話ししたいと思います。

去年の12月27日黒田が帰ってくるということを聞いて、正直びっくりしました。20億円を超える条件を聞きながらの彼の決断というのは、今や広島のみならず日本人の心を捉えています。

彼が帰ってくることになる前にタイガースから新井が帰ってくることが決まりました。昨年、一昨年と同じ順位でもチーム力は確実に上がってきています。この中でこの2人が帰ってくることは、もちろん戦力的にもですが、一番大きなプラス、それはこれまでピッチャー陣・野手陣それぞれに精神的な柱になる選手の存在がなかったので、2人がその仕事を担ってくれるのではないかということです。

優勝という文字に向けて本当の強いチームになる条件の2割か3割の部分にすごく大きな貢献をしてくれるのではないかと思っています。

私は今年のカープについては黒田・新井が帰ってきたからすぐ優勝できるというように思えませんでした。しかし、いろいろな条件を並べてい

くと、ピッチャーの頭数が果たしてどれだけ必要なだろうかなど、少しずつクリアできる部分ができてきました。

黒田・前田・大瀬良あとは野村・福井・新外人のジョンソンでとりあえず6枚から7枚までの頭数が揃ってきたということで、セ・リーグの中でも1、2を争うぐらいの投手陣ができ、抑えはヒースで十分いけると思います。

中田廉が故障していて出遅れますぐ、中継ぎ陣も揃ってきているように思います。いい左投手がないのが頭は痛いのですが、東になって3~4名いますから、その辺から調子がいい者を使うという形になるのではないかと思います。

私は現役・解説・ドラゴンズでのコーチの経験から、ファンの皆様の気持ちとは違うところがあります。厳しい目で現実的なところを考えてしまいます。それはパターンが悪いときのことを考えます。どんなチームでも故障などあります。それを想定して今年143試合という長丁場のなかで最後に0.5ゲーム差でも1毛差でも上に行けるかどうかという部分で物事を考えてしまいます。そういう意味で4番打者が痛いところです。エルドレッドの故障があって、ロサリオも盲腸をして、新外人のジョンソンは広角には打てると思いますけど、一発の怖さが投げる方の立場からするとありません。相手に舐められるということになってくると思います。27日からヤクルト相手に開幕しますがとりあえず4番打者をどうするかということが緒方監督の今一番頭が痛いところであると思います。

エルドレッドの膝の状態はどれくらいかかるかというのが分からぬということです。ただロサリオは盲腸なので、恐らく5月くらいには一軍に十分復帰できるのではないかと思います。そこまで誰を使うか、ジョンソンがちょっと不安な面があるので、僕は高校の後輩だから言うではありませんが、やはり結果的に新井を獲つておいてよかったですということになるのではないかと思います。開幕スタートするにあたってサード・新井、ファースト・グスマンという形で行くのではないかと個人的な意見ですが思っています。

丸と菊池は、日本代表に選ばれるくらい力もあるしスターです。彼らを中心にチームは回っていくと思います。ショートは田中、キャッチャーは会澤、センターが丸でライトが今のところ鈴木誠、レフトは松山で開幕を迎えるのではないかと思います。

開幕からの対戦相手がヤクルト・DeNAその次がドラゴンズと、今年のペナントレースを考えると比較的楽なカードから始まるので、とりあえずそのあたりでいい形で9試合終えてほしいと思います。

今年の全体的にセ・リーグのことをいろいろ考えたのですが、カープは間違いなく優勝争いをできると思います。

ジャイアンツは中心選手の阿部や長野たちの故障など、いろいろな問題点がありますが、やはり強いと思います。

タイガースはどうかと思っていましたが、オープン戦を見ていると結構いい形で若いピッチャーも出てきて、まあまあ強いかなと思います。

今年一番舐めたらいけないのはヤクルトです。大型補強の成瀬・大引・一年前のドラフト一位杉浦がいて、由規が4年ぶりにいい球を投げています。昨年最下位でしたが、チーム打率はトップでした。バレンティンは出遅れるようですが、ミレッジという外人が今よく打っています。打線は落ちないと思うので、ピッチャーを整備してくると、一番の台風の目になるかなと思います

DeNAはピッチャーが課題でヤクルトより力は落ちると思います。

一番苦しいのはドラゴンズです。若返りもできていないし、投手の頭数も足りません。

カープは、先ほどの不安はありますが、1試合1試合一喜一憂するのではなく、メンバーが揃うまでの5月いっぱいを5割でいき、6月から鞭が入る形でいけば優勝争いをして、平成3年以来の悲願が達成できると思います。

緒方監督はいい監督になると思います。彼は現役時代から群れるタイプではありませんでした。自分の背中を見て後輩を引っ張っていくスタイルでした。監督に就いても、そのスタイルでチームを引っ張ってくれると期待しています。

今、日本全体がカープを応援する雰囲気になっています。黒田には最低ノルマとして二桁勝ってくれればいい12~13でも構いません。さっき言ったような+αの面での貢献度が絶対あるからです。

優勝争いしてくれて本当に久しぶりに手ごたえを感じるペナントレースが見られる。これだけは間違いなく言えると思って、皆さんも長い目で応援してやって欲しいと思います。

～このあと質問コーナーがありました。